

R4年度 学校評価 まとめ

No. 評価対象		評価項目		羅針盤		アンケート内容	過年度の方策	職員評価 注2				保護者評価 注2				評価 注3	評価がB以下の対策			
				対象 注1	対象 注1			A+B	C	D	無	A+B	C	D	無					
				具体的数値項目	対象 注1															
					教	保														
I	保護者等との連携	保護者への情報提供	学校や児童の様子を保護者に伝え、理解を得ていますか。	学校や児童の様子が分かると答える保護者が80%以上である。	○	○	学校ホームページや各種通信、学習参観、学校公開などを通して、学校やお子様の学校生活の様子が分かりますか。	めいじ・WeB等で積極的な情報発信					94.8	4.9	0.3		A			
		連携のための環境づくり	保護者は学校の諸行事に参加していますか。	授業参観や各種行事に出席している保護者が80%以上である。	○	○	○	学習参観や教育相談、運動会、持久走大会などに出席していますか。	家庭・地域とのかかわりを重視した教育					98.7	0.8	0.5		A		
		保護者への対応	保護者は、学校に連絡や相談がしやすいと思っていますか。	学校は相談しやすい雰囲気になっていると答える保護者が80%以上である。	○	○	○	○	学校は相談しやすい雰囲気になっていますか。	家庭状況の理解努力・相談機会の拡大					96.0	3.7	0.3		A	
II	確かな学力	分かる授業	児童は、授業が分かり、満足感や達成感を味わっていますか。	児童は授業が分かり、満足感や達成感を味わっていると答える保護者が80%以上である。	○	○	○	お子様は、授業が分かると言っていますか。	指導体制の充実					93.3	6.0	0.7		A		
		基礎・基本の定着	児童に、教科等の基礎・基本が確実に身に付いていますか。	児童に教科等の基礎・基本が身に付いていると答える教職員が80%以上である。	●	●	●	児童は、教科等の基礎・基本が身に付いていますか。	考える力の育成を中心に指導	86.5	13.5	0.0					A			
				児童に教科等の基礎・基本が身に付いていると答える保護者が80%以上である。	●	●	●	お子様に、音読や漢字の読み書き、計算の力などが身に付いてきていると思いますか。	考える力の育成を中心に指導					92.2	7.5	0.3		A		
		評価	児童の学力や努力を適切に評価し、その結果を生かしていますか。	児童の学力や努力を適切に評価し、その結果を指導に生かしていると答える教職員が100%である。	○	○	○	○	児童の学力や努力を適切に評価し、その結果を指導に生かしていますか。	きめ細かな指導体制の確立	100.0	0.0	0.0					A		
学習習慣	家庭で自主的に学習や読書をする習慣が児童に身に付いていますか。	児童に家庭学習や読書の習慣が身に付いていると答える保護者が80%以上である。	○	○	○	○	お子様がお家庭で取り組んでいるドリル・ワークやタブレット学習、読書について、その量や質に満足していますか。	学習のきまりの徹底					90.4	9.4	0.2		A			
III	豊かな心	あいさつ・言葉遣い	進んであいさつをする児童が育っていますか。	進んであいさつをする児童が育っていると答える教職員が80%以上である。	●	●	●	進んであいさつをする児童が育っていますか。	校舎内外でのあいさつ運動の実施	81.1	18.9	0.0					A			
			進んであいさつをする児童が育っていると答える保護者が80%以上である。	●	●	●	お子様は、家族や地域の人などに、進んであいさつするようにできていますか。							84.6	15.1	0.3		A		
			時と場・相手に応じた適切な言葉遣いができる児童が育っていますか。	時と場・相手に応じた適切な言葉遣いができる児童が育っていると答える教員が85%以上である。	●	●	●	時と場や相手によって、年齢に応じた適切な言葉遣いができる児童が育っていますか。	言語環境の充実・「みんなのマナー」の活用	67.6	32.4	0.0						B	教師が敬称を付けて児童を呼びます。丁寧な言葉を使って指導します。児童が誤った言葉遣いをした時はその場で正しい言い方を伝えます。	
		いじめのない温かな人間関係	時と場・相手に応じた適切な言葉遣いができる児童が育っていると答える保護者が80%以上である。	●	●	●	お子様は、話す場や相手によって、年齢に応じた適切な言葉づかいをするようになってきていますか。								84.4	45.3	0.3		A	
			児童は、楽しく学校に通っていますか。	児童は学校に楽しく通っていると答える保護者が80%以上である。	○	○	○	○	お子様は、学校が楽しいと言っていますか。	児童同士のふれあい重視									A	
			いじめのない学校づくりのために取り組んでいますか。	いじめの発生予防に十分努めており、いじめが起きても解消に向け指導していると答える教職員が100%である。	●	●	●	いじめの発生予防に十分努めており、いじめが起きても解消に向け努力していますか。	いじめ解消の学校体制確立、情操教育の充実	100.0	0.0	0.0						A		
		学校や家庭のルール	学校はいじめの発生予防や解消に十分努めていると答える保護者が80%以上である。	●	●	●	学校が行っている「なかよしチェック(いじめアンケート)」や人権学習などは、いじめの予防、解消に役立っていると思いますか。								90.3	9.6	0.2		A	
			相手の立場に立ってものごとを考えることができる児童が育っていますか。	相手の気持ちや立場を考えた、親切な言動がとれる児童が育っていると答える教職員が80%以上である。	●	●	●	相手の気持ちや立場を考えた、親切な言動がとれる児童が育っていますか。	思いやりの教育重視	94.6	5.4	0.0						A		
			相手の気持ちや立場を考えた、親切な言動がとれる児童が育っていると答える保護者が80%以上である。	●	●	●	お子様は、友だちの気持ちや立場を考えた言動をするようになってきていますか。								96.3	3.7	0.0		A	
			学校のきまりや約束を守って生活する児童が育っていますか。	学校のきまりや約束を守って生活する児童が育っていると答えた教職員が90%以上である。	●	●	●	学校のきまりや約束を守って生活する児童が育っていますか。	学校のルールや学習のきまりの徹底	89.2	10.8	0.0							A	
学校や家庭のルール	学校のきまりや約束を守って生活する児童が育っていると答えた保護者が80%以上である。	●	●	●	お子様は、学校のきまりや約束を守って生活していますか。								96.4	3.3	0.3		A			
	児童は、家族の一員としての役割を持って生活していますか。	児童は家族の一員としての役割を持って生活していると答える保護者が80%以上である。	○	○	○	○	お子様は、家族の一員としての役割を持って生活していますか。	各種通信による啓発									A			
	各教員は、児童の間違った行動について適切に指導していますか。	児童の間違った言動について適切に指導していると答える教職員が90%以上である。	○	○	○	○	児童の間違った言動について適切に指導していますか。	職員・児童間の信頼関係強化	94.6	5.4	0.0						A			

R4年度 学校評価 まとめ

No.	評価対象	評価項目	羅針盤		対象注1 教 保	アンケート内容	過年度の方策	職員評価 注2				保護者評価 注2				評価注3	評価がB以下の対策
			具体的数値項目					A+B	C	D	無	A+B	C	D	無		
IV	健康・体力	基本的な生活習慣(家庭教育)	児童は毎日朝食をとって登校していますか。	児童は毎日朝食をとって登校していると答える保護者が90%以上である。	○	お子様は、毎朝、朝食をとってから登校していますか。	いきいき明治っ子週間や保健日より等で啓発					97.2	2.6	0.2		A	
			児童は十分な睡眠をとって生活していますか。	児童は十分な睡眠をとっていると答える保護者が90%以上である。	○	お子様は、十分な睡眠をとっていますか。	いきいき明治っ子週間や保健日より等で啓発					95.6	4.4	0.0		A	
		体力づくり	健康で体力のある体をつくらうとする児童が育っていますか。	健康で体力のある体をつくらうとする児童が育っていると答える教職員が80%以上である。	●	健康で体力のある体をつくらうとする児童が育っていますか。	いきいき明治っ子週間や清潔習慣検査などでのチェックと、部活動の充実	81.1	18.9	0.0						A	
			健康で体力のある体をつくらうとする児童が育っていますか。	健康で体力のある体をつくらうとする児童が育っていると答える保護者が80%以上である。	●	お子様は、休み時間に体を動かしたり体育の授業に参加したりして、体力づくりをしていますか						92.4	6.6	1.0		A	
V	安全確保・施設設備	学校の施設設備	学校の施設・設備は安全ですか。	学校の施設・設備の安全点検がしっかり行われ、適切に管理されていると答える教職員が100%である。	○	学校の施設・設備の安全点検がしっかり行われ、適切に管理されていますか。	安全点検の推進	100.0	0.0	0.0					A		
			学校の安全対策	交通事故防止、火災・地震・不審者対策など、安全対策の徹底を図っていますか。	交通安全指導、避難訓練等の安全教育が十分行われていると答える教職員が80%以上である。	○	交通安全指導、避難訓練等の安全教育が十分行われていますか。	家庭地域と連携した防犯・安全対策の充実	91.9	5.4	2.7					A	
		地域の安全対策	学校・家庭・地域は連携して、交通安全指導や通学路の点検・パトロールを行っていますか。	学校・家庭・地域は連携して、交通安全指導や通学路の点検・パトロールを行っているか答える教職員が80%以上である。	●	学校・家庭・地域は連携して、交通安全指導や通学路の点検、パトロールを行っていますか。	家庭地域と連携した防犯・安全対策の充実	86.5	13.5	0.0					A		
			学校・家庭・地域は連携して、交通安全指導や通学路の点検・パトロールを行っていますか。	学校・家庭・地域は連携して、交通安全指導や通学路の点検・パトロールを行っているか答える保護者が80%以上である。	●	学校・家庭・地域が連携して交通安全指導や通学路の点検、パトロールを行っているかと思えますか。						94.3	5.4	0.3		A	
VI	進路・生き方	夢や希望	自らの将来の夢や希望について考えられる児童が育っていますか。	自らの将来の夢や希望について考えられる児童が育っていると答える教職員が80%以上である。	○	「じらんぼ(キャリアパスポート)」などをもとに、自らの将来の夢や希望について考える児童が育っていますか。	自主自立心の育成・さまざまな経験の推進	78.4	21.6	0.0					B	キャリアパスポートを活用して、授業や行事、係・当番活動について児童が意義を理解し、達成感を得られるようにします。	
			親子で児童の進路について話し合えるよう家庭への働きかけを行っていますか。	親子で児童の進路について話し合えるよう家庭への働きかけを行っているか答える教職員が80%である。	●	「じらんぼ(キャリアパスポート)」などをもとに、児童の生活や行事の様子、進路や将来の夢などについて親子で話し合えるよう働きかけていますか。	体験活動の拡充・家庭への話題提供の推進	75.7	24.3	0.0					B		
			とどき親子で児童の進路について話し合っていると答える保護者が80%以上である。	とどき親子で児童の進路について話し合っていると答える保護者が80%以上である。	●	「じらんぼ(キャリアパスポート)」などをもとに、お子様の生活や行事の様子、進路や将来の夢などについて、ご家庭で時々話をしますか。						79.4	19.8	0.8			B
VII	組織運営	教職員マネジメント	学校の教育目標の達成に向け、管理職・教職員が一体となって努力していますか。	学校教育目標の達成に向け、管理職・教職員が一体となって努力していると答える教職員が80%以上である。	○	学校教育目標の達成に向け、管理職・教職員が一体となって努力していますか。	職員の目標に対する意識化	91.9	8.1	0.0					A		
			日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談し合える職場の人間関係を作ろうとしていますか。	教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談し合える職場の人間関係を作ろうとしているか答える教職員が80%以上である。	○	日々の教育活動における問題意識や悩みについて、気軽に相談し合える職場の人間関係を作ろうとしていますか。	学年部会の保障と充実	94.6	5.4	0.0					A		
			教職員は、設定した自己目標の達成に向け、主体的に日常の教育実践に取り組んでいますか。	人事評価で設定した自己目標の達成に向け、主体的に日常の教育実践に取り組んでいるか答える教職員が80%以上である。	○	人事評価で設定した自己目標の達成に向け、主体的に日常の教育実践に取り組んでいますか。	人事評価制度の活用	91.9	8.1	0.0					A		
			職員会議が、校長の経営方針を踏まえた情報交換や課題検討の場として機能していますか。	職員会議が、校長の経営方針を踏まえた情報交換や課題検討の場として機能しているか答える教職員が80%以上である。	○	職員会議が、校長の経営方針を踏まえた情報交換や課題検討の場として機能していますか。	各種会議の持ち方工夫	81.1	18.9	0.0					A		
			PDCAサイクルを確立して学校評価を行い、改善策を具体化していますか。	PDCAサイクルを確立して学校評価を行い、改善策を具体化しているか答える教職員が80%以上である。	○	PDCAサイクルを確立して学校評価を行い、改善策を具体化していますか。	学校評価の充実	89.2	10.8	0.0					A		
			適材適所を配慮して校務分掌が組織され、機能していますか。	適材適所を配慮して校務分掌が組織され、機能しているか答える教職員が80%以上である。	○	適材適所を配慮して校務分掌が組織され、機能していますか。	校内組織の活性化	91.9	8.1	8.0					A		
			校内服務規律委員会を定期的に開催し、常に教職員の服務規律確保に努めていますか。	校内服務規律委員会を定期的に開催し、常に教職員の服務規律確保に努めているか答える教職員が80%以上である。	○	校内服務規律委員会を定期的に開催し、常に教職員の服務規律確保に努めていますか。	服務規律の啓発と意識化	100.0	0.0	0.0					A		
			各教科部会等での話し合いをもとに年間指導計画を作成し、理解をして取り組んでいますか。	各教科部会等での話し合いをもとに年間指導計画を作成し、理解をして取り組んでいるか答える教職員が80%以上である。	○	各教科部会や学年会等での話し合いをもとに年間指導計画を作成し、理解をして取り組んでいますか。	組織構成を生かした年間指導計画の立案	86.5	13.5	0.0					A		
			研修	校内研修は、教師の資質向上と授業改善に結び付いていますか。	校内研修は、教師の資質向上と授業改善に結び付いているか答える教職員が80%以上である。	○	校内研修は、教師としての資質向上と授業改善に結び付いていますか。	学校課題解決に向けた校内研修	100.0	0.0	0.0					A	
				校内研修組織を整備し、見通しを持って効果的に研修を実施していますか。	校内研修組織を整備し、見通しを持って効果的に研修を実施しているか答える教職員が80%以上である。	○	校内研修組織を整備し、見通しを持って効果的に研修を実施していますか。	校内研修の進め方の工夫	100.0	0.0	0.0					A	
			文書管理	各種文書・データ等は、分掌や担当ごとに適切に管理されていますか。	各種文書・データ等は、分掌や担当ごとに適切に管理されているか答える教職員が80%以上である。	○	各種文書やデータ等は、分掌や担当ごとに適切に管理されていますか。	資料等の保管方法の確立	97.3	2.7	0.0					A	
				個人情報や機密情報が確実に保護されるよう、管理が徹底されていますか。	個人情報や機密情報が確実に保護されるよう、管理が徹底されているか答える教職員が80%以上である。	○	個人情報や機密情報が確実に保護されるよう、管理が徹底されていますか。	保管資料の管理者の決定	91.9	8.1	0.0					A	
			学校支援センター	教育活動の必要な場面で、地域の教育力を効果的に活用していますか。	教育活動の必要な場面で、地域の教育力を効果的に活用しているか答える教職員が80%以上である。	○	教育活動の必要な場面で、地域の教育力を効果的に活用していますか。	地域組織との連携確立	97.3	2.7	0.0					A	

注1 ○:教職員又は保護者対象 ●:教職員と保護者両方を対象

注2 A:よく当てはまる B:だいたい当てはまる C:あまり当てはまらない D:全く当てはまらない

注3 A≥80 B≥60 C≥40 D<40